

ハーラン、ボンド、プロモントリーの全ての血統を受け継ぐ豪華ワイン 若木~15年樹で造るハーラン・グループの基礎となるワイン

ウィル・ハーラン氏 (ハーラン創立者ビル・ハーランの息子、当主二代目) は、子供の頃から、ハーランの畑で遊びまわり、葡萄を手でつまみ、樹から直接もぎった葡萄を食べて育った。ハーラン・ファミリーはナパ・ヴァレーでカルトワインの担い手として素晴らしいワインを長年作り続けている。このプロジェクトの初めは、ハーラン・ファミリーの造るワインの中で、ハーランとしてリリースせず、売却する若木からのワインの樽をいくつかセレクトし、ハーラン・チームの指導の下、ウィル自身がブレンドし、家族や友達と楽しんでいました。2008年ヴィンテージよりブランド名が決まり、ラベル、チームが出来正式リリースとなりました。日本へは2009年が初リリースとなりました。2020年よりコンセプトがブライベートワインから、ドメヌ・H. ウィリアム・ハーラン (新会社名) を基礎から支えるワインへ進化しています。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	The Mascot Napa Valley ザ・マスコット ナパ・ヴァレー	Napa Valley	赤	2019	750 1500	¥29,000 ¥66,000	マガナム限定数入荷
カベルネ・ソーヴィニヨン主体、畑はオークヴィル/ナパ・ヴァレー近郊、葡萄はハーラン・エステート、ボンド、プロモントリーに使う若木~15年樹や、セクション後の樽を使用。凝縮感がありながら、果実がフレッシュで、薫り高く、黒系ベリー、胡椒系のスパイス、土のニュアンスがまとまった仕上がり。しっかりと力強いタンニンを持ち、しなやかな口当たり、落ち着いた味わいを楽しめます。若いうちからも楽しめますが、数時間前の抜栓、デカタンタージュにより更にワインの広がりを楽しむことができます。							

# THE MASCOT ザ・マスコット 第2章

ハーラン、ボンド、プロモントリーの全ての血統を受け継ぐ豪華ワイン  
若木~15年樹で造るハーラン・グループの基礎となるワイン



左からビル・ハーラン(創業者)夫妻 左から3人目ウィル・ハーラン(当主二代目) 右デボラ・ハーラン/ザ・マスコットの広報に関わる

### ザ・マスコット・ストーリー (ウィル・ハーラン談)

子供の頃から、ハーランの畑で遊びまわり、葡萄を手でつまみ、樹から直接もぎった葡萄を食べて育ちましたが、実際に私がワインを造ることに情熱を注ぐことになるとは思っていませんでした。皆様ご存知の通り、私の家族はハーラン・ファミリーとして素晴らしいワインを長年作り続けており、私はまだこのビジネスに入ったばかりです。しかし、数年前から興味本位で初めていたことが、私がこのワイン業界に入るきっかけになるとは思いもよらないことでした。2008年から正式にリリースされ、2012年からは収穫から、ワイン醸造、ブレンドに至るまで、私自身がハーラン・チームと共に経験を積み始めました。このプロジェクトの初めは、ハーラン・ファミリーの造るワインの中で、ハーランとしてリリースせず、売却する若木からのワインの樽をいくつかセレクトし、ハーラン・チームの指導の下、自分でブレンドし、家族や友達と楽しんでいました。名前もラベルもありませんでした。2008年ワイン名、ラベルが決まり、正式リリースとなりました。

2020年からは、ハーラン・グループ 200年構想の一環として、年々クオリティが高くなるハーラン、ボンド、プロモントリーの若木~15年樹齢程の葡萄をザ・マスコットとして生産を一定量まで造る。各ワインが今以上に樹齢の高い樹のみから造れるように、根底からハーラン・グループを支えるワインに進化し、すべての血統を受け継ぐ

ザ・マスコット ナパ・ヴァレー レッド・ワイン 希望小売価格(税別)  
2019 THE MASCOT Napa Valley Red Wine 29,000円

品種：カベルネ・ソーヴィニヨンほぼ100%、年により少量のカベルネ・フラン、メルロ、プティ・ヴェルド  
畑：オークヴィル&ナパ・ヴァレー (ハーラン・グループが使うナパ・ヴァレー各地区の畑)  
葡萄：ハーラン・エステート、ボンド、プロモントリーの葡萄の若木~15年樹はマスコット専用として収穫  
醸造：コーリー・エンブティング(ワイングローイング・ディレクター)&ハーラン・グループ・チームがマスコット専用で醸造・熟成。その過程で何度も全てのチームでテイastingを繰り返し、ハーラン・グループの各ワイナリーの将来の姿として参考にする。他のワインより1年遅くリリースされる。  
発酵は木樽、コンクリート、ステンレス・タンク、熟成は仏産225ℓ樽(新樽を含む)と、ストックンジャー大樽で熟成(約3年)。最終ブレンド、瓶詰後1年以上を待ってリリース。

2019年ヴィンテージは、1月から4月の4か月間に760mm近い雨が降り、土壌に十分な水分量を蓄え若いブドウ樹は生き生きと生育期の準備ができた。開花期の天候に恵まれ、夏の初めは暖かく乾燥した気候となり、樹勢をうまく管理して果実の成長に集中させることができた。収穫は9月中旬から始まり、1か月強をかけて、各畑のブドウの成長度合いをよく見て、収穫の間隔を細かく区切って行われた。

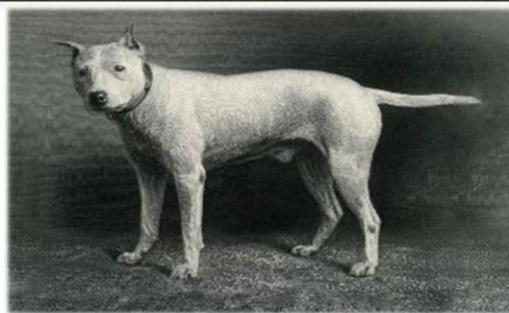
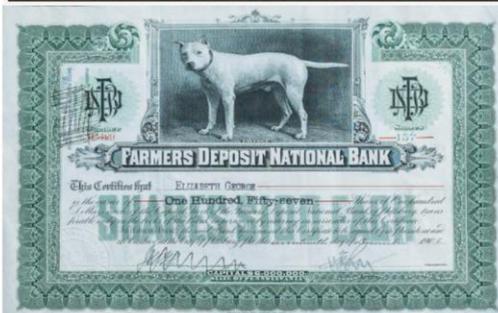
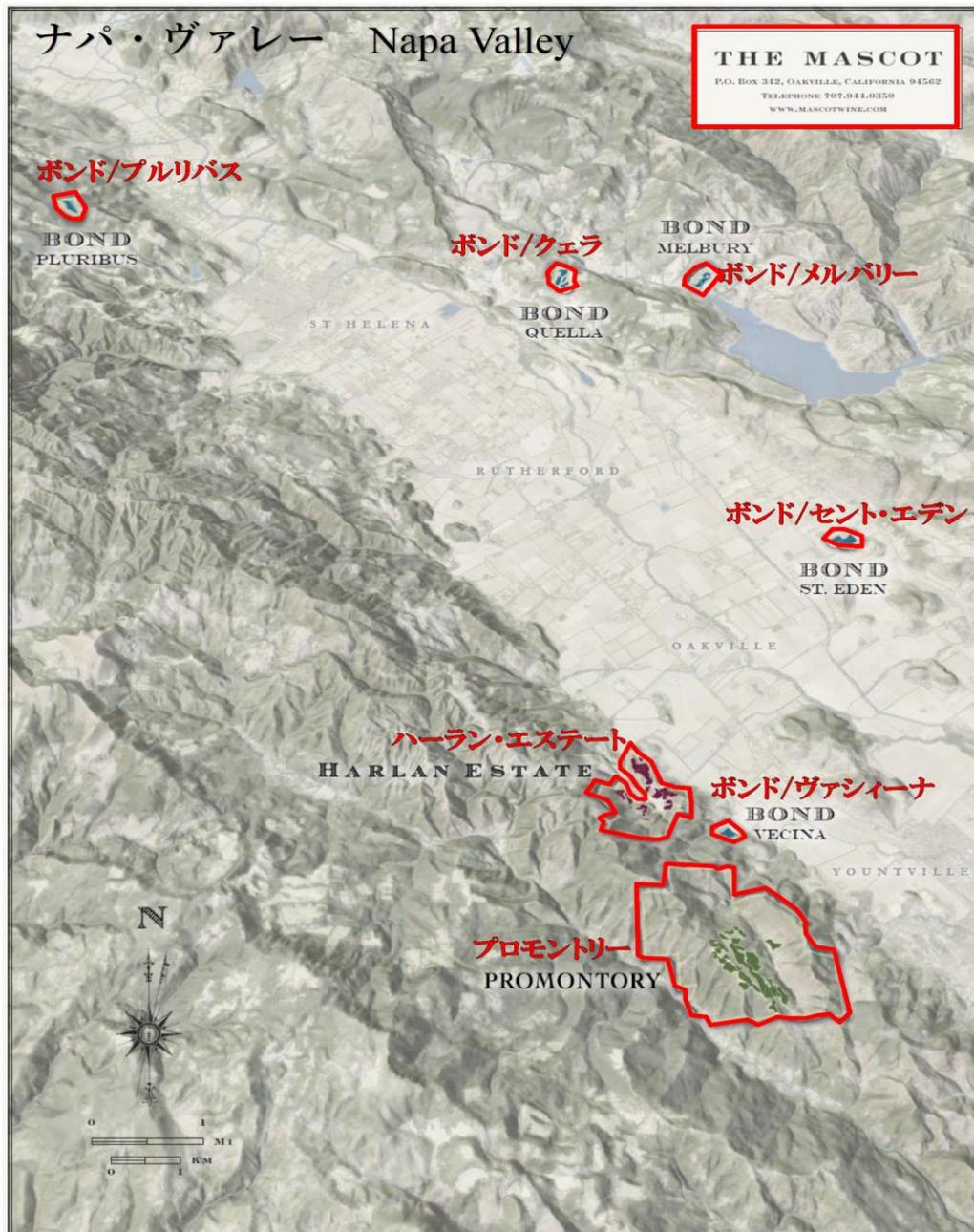
テイasting・コメント：ダークフルーツ、紅茶、ハーブの香りが奥深くから湧き上がり、口当たりは、パウダリーで穏やかながら、タンニンが中心に深く密度を持って凝縮しており、口に含んだ後その力強さがじわじわと現れてくる。余韻には強いエネルギーを感じさせ、鮮やかな赤紫系の果実のディテールが華やかに開いていく。ハーラン・グループの血統に忠実な高貴さと偉大さを持ちながら、親しみやすさも演出。

ハーラン、ボンドのラベルの絵は、19世紀後半から20世紀前半にアメリカで証券やお札の為に制作された大変精巧な作りの芸術品で、証券やお札の用途で制作されたが、実際に使われることなく、官から民に下げ渡されたもので、デザインの権利はハーラン・グループが所有しています。  
ザ・マスコットのラベルに描かれている犬の絵は、1900年代前半ピッツバーグにあったファーマーズ・デポジット・ナショナル・バンクの証券に描かれていた犬の図案で、犬種はイングリッシュ・ブル・テリア、名前は「プリンス」と呼ばれ、現在、その著作権はハーラン・グループが買取り、ワインのラベルとして使用しております。



# THE MASCOT ザ・マスコット 第2章

マスコットの畑  
 ハーラン・グループの全ての血統を受け継ぎ全畑からブレンドという豪華さ！



ラベルにデザインされたイングリッシュ・ブル・テリア犬「プリンス」のオリジナル証券ファーマーズ・デポジット・ナショナル・バンク